※今後修正の可能性があります。

令和8年度　第1回　中部地方整備局事業評価監視委員会　再評価（一括審議）案件一覧

資料6

番号	事業名 （箇所名）	実施箇所	事業期間等	期間延伸	総事業費（億円） 上段：前回評価時 下段：現時点	増減額（億円） 上段：増減額 中段：物価上昇増減額 下段：物価上昇以外増減額	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性	事業の投資効率性 上段：前回評価時 下段：現時点		都道府県・政令市等の意見
1	国道1号 富士由比バイパス	自 静岡県富士市今井 至 静岡県静岡市清水区興津東町	S37年度事業化 S38年度用地着手 S38年度工事着手	無	445 503	58（約13%） 58 －	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:95% 事業進捗率:46% （令和8年 3月末時点） 静岡県富士市今井～静岡県静岡市清水区興津東町 L=21.4 昭和46年度～平成14年度開通（4/4）	令和8年度は以下内容を実施 【富士市前田～富士市五貫島】 ・調査推進 測量、道路予備設計、橋梁予備設計、地質調査、 調査設計（協議用資料作成等）	・3次元モデルを活用し、代表区間の維持管理等の点検時の進入路、導線、桁下交通への影響を確認し、最適な点検方法を検討し作業時間の短縮、コスト縮減を図る。 ・3次元モデルを活用し、施工時のイメージの視覚化・共有化により対外説明や施工計画等の作業性が向上し、作業時間の短縮を図る。	【事業全体】 総便益B：1,902億円 総費用C：1,189億円 B／C＝1.6 【事業全体】 総便益B：3,376億円 総費用C：1,591億円 B／C＝2.1	【残事業】 総便益B：521億円 総費用C：211億円 B／C＝2.5 【残事業】 総便益B：1,061億円 総費用C：286億円 B／C＝3.7	継続
											・費用便益分析マニュアル改訂に伴い、各便益の原単位、走行台キロの年次伸び率が変更		
2	国道1号 関バイパス	自 三重県亀山市太岡寺町 至 三重県亀山市関町鷲山	H8、H15年度事業化 H12年度用地着手 H14年度工事着手	有	250 277	27（約11%） 27 －	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:96% 事業進捗率:68% （令和8年 3月末時点）	令和8年度は以下内容を実施 【亀山市太岡寺町～亀山市関町鷲山】 ・調査推進 調査設計（協議用資料作成等）	・今後本格的に設計を実施する区間において、航空写真測量による点群データを取得し、予備設計において3次元モデルを作成。	【事業全体】 総便益B：523億円 総費用C：379億円 B／C＝1.4 【事業全体】 総便益B：716億円 総費用C：504億円 B／C＝1.4	【残事業】 総便益B：176億円 総費用C：88億円 B／C＝2.0 【残事業】 総便益B：317億円 総費用C：110億円 B／C＝2.9	継続
											・費用便益分析マニュアル改訂に伴い、各便益の原単位、走行台キロの年次伸び率が変更		
3	国道21号 可児御嵩バイパス	自 岐阜県可児郡御嵩町井尻 至 岐阜県可児市中恵土	H3年度事業化 H5年度用地着手 H12年度工事着手	有	384 410	26（約7%） 26 －	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:81% （令和8年 3月末時点） 岐阜県可児郡御嵩町井尻～岐阜県可児市中恵土 L=8.0 平成16年度～平成22年度開通（2/4） 岐阜県可児郡南山団地入口～岐阜県可児郡みたけの森口 L=0.6km 令和3年度開通（4/4） 岐阜県可児市可児御嵩IC東～岐阜県可児市瀬田 L=1.3km 平成29年度開通（4/4） 岐阜県可児市上恵土本郷東～岐阜県可児市上恵土本郷西 L=0.8km 令和2年度開通（4/4）	令和8年度は以下内容を実施 【可児郡御嵩町井尻～可児市中恵土】 ・調査推進 調査設計（協議用資料作成等）	・完成4車線に向けた構造物詳細設計において、3次元モデル活用により、設計・施工計画の最適化を図る	【事業全体】 総便益B：1,420億円 総費用C：708億円 B／C＝2.0 【事業全体】 総便益B：1,686億円 総費用C：893億円 B／C＝1.9	【残事業】 総便益B：133億円 総費用C：83億円 B／C＝1.6 【残事業】 総便益B：142億円 総費用C：100億円 B／C＝1.4	継続
4	国道153号 豊田西バイパス	自 愛知県名古屋市天白区天白町 至 愛知県豊田市東新町	S42年度事業化 S46年度用地着手 S48年度工事着手	有	316 327	11（約3%） 11 －	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:86% （令和8年 3月末時点） 愛知県豊田市東新町～愛知県名古屋市天白区天白町 L=13.3 平成2年度～平成18年度開通（4/6）	令和8年度は以下内容を実施 【名古屋市天白区天白町～豊田市東新町】 ・調査推進 調査設計（協議用資料作成等）	・完成6車線に向けた構造物詳細設計において、3次元モデル活用により、設計・施工計画の最適化を図る	【事業全体】 総便益B：4,286億円 総費用C：1,323億円 B／C＝3.2 【事業全体】 総便益B：8,636億円 総費用C：1,683億円 B／C＝5.1	【残事業】 総便益B：1,545億円 総費用C：82億円 B／C＝18.8 【残事業】 総便益B：1,879億円 総費用C：82億円 B／C＝23.0	継続
											・費用便益分析マニュアル改訂に伴い、各便益の原単位、走行台キロの年次伸び率が変更		
5	近畿自動車道伊勢線 名古屋環状2号線 （名古屋西～飛島）	自 愛知県名古屋市中川区島井町 至 愛知県海部郡飛島村木場1丁目	H21年度事業化 H25年度用地着手 H24年度工事着手	有	2721 2721	－	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化が見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:99% （令和8年 3月末時点） L=12.2 令和3年度開通（4/4）	令和8年度は以下内容を実施 【名古屋西JCT～飛島JCT】 ・用地買収推進 事業損失補償	－	【事業全体】 総便益B：3,,180億円 総費用C：2,817億円 B／C＝1.1 【事業全体】 総便益B：4,311億円 総費用C：4,161億円 B／C＝1.04	－	継続